

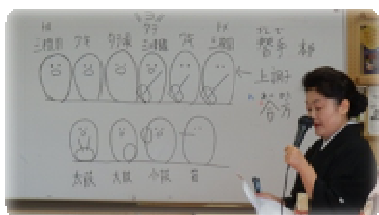
第四回専門研修報告

「長唄実技研修」講師:長唄協会
平成25年8月24日(土)品川区立伊藤学園にて

長唄協会の実演家の先生方を迎えての「長唄実技研修」も、とうとう最後の年となりました。今回は土曜日開催のため20名ほどの参加となりましたが、その分午後の実技研修は三味線の構えに始まり、各楽器に分かれてみっちりご指導いただきました。



【午前の部】



- ・図解付き「長唄」の説明。
- ・「寄せの合方」三味線口唱歌の実演。
- ・「寄せの合方」囃子の口唱歌の実演。
- ・長唄「勸進帳」ダイジェスト生演奏の鑑賞。

長唄とはなにか?というお話を大変簡潔にわかりやすく説明され、長唄の並びの解説、口唱歌の重要性とその実践など、疑問が一気に解決してスッキリされた先生方も多かったのではないのでしょうか。三味線と囃子の口唱歌の練習から長唄「勸進帳」の生演奏を鑑賞し、大変豪華な午前中の研修でした。

【午後の部】

今藤政太郎先生による「正しい三味線の構え方講座」を全員で受講し、その後希望の楽器の研修へ移動しました。今回の課題曲は「寄せの合方」と「越後獅子」です。



最後は参加者全員で「寄せの合方」と「越後獅子」を緋毛氈の上で演奏し、政太郎先生にお褒めの言葉をいただきました。あっという間に過ぎた充実の研修でした。次回は11月16日(土)午後となります。

(品川区立八潮学園 高道 有美子)